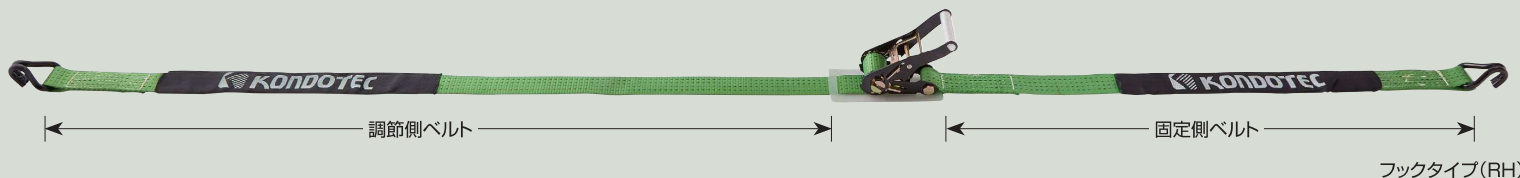


コンドーパワーラッシング®

- 本体金具：ラチェット式
- 端末仕様：フックタイプ・アイタイプ・ワンピースタイプ



アイタイプ(RE)



ワンピースタイプ(RO)



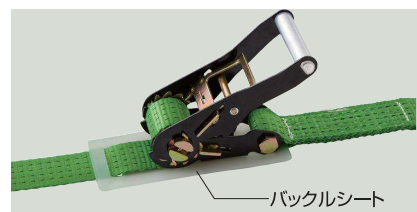
フックタイプ(RH)



フック・アイ兼用タイプ(REH)

● コンドーパワーラッシングは全タイプ保護コーナー、バックルシート付きです

規格サイズコード	型式	端末仕様	使用荷重 kN(kgf)	ベルト幅 (mm)	ベルト長さ(m)		重量 (kg)	価格 (円)
					固定側	調節側		
RH38C	RH-38C	Jフック	6.0 (600)	38	0.5	4.5	1.5	
RH38LC	RH-38LC				1.0	6.0	1.7	
RH50C	RH-50C				1.0	6.0	2.7	
RH501080C	RH-501080C				1.0	8.0	2.7	
RE38C	RE-38C	アイ	6.0 (600)	38	0.5	4.5	1.3	
RE38LC	RE-38LC				1.0	6.0	1.5	
RE50C	RE-50C				1.0	6.0	2.5	
RE501080C	RE-501080C				1.0	8.0	2.8	
RO38C	RO-38C	ワンピース	3.25(300)	38	1.0	4.5	1.5	
RO50C	RO-50C		50	1.0	4.5	2.1		
REH38C	REH-38C	Jフック アイ兼用	6.0 (600)	38	0.5	4.5	1.5	
REH50C	REH-50C				1.0	6.0	2.1	



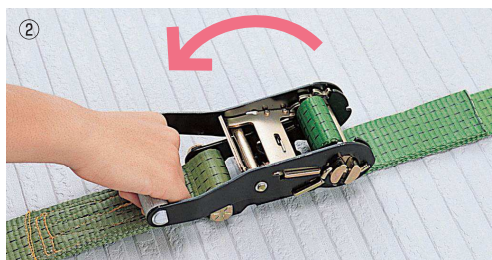
● バックルシートが標準装備になりました。

■操作のしかた

●荷締め

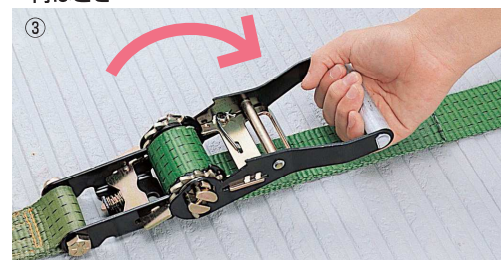


① ドラムのミゾに調節側ベルトを通して引っ張り、ベルトの緩みをとりハンドルを前後に往復運動すると締まります。



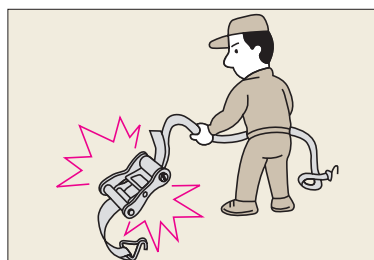
② ハンドルを矢印の方向に完全に倒してロックしてください。

●荷ほどき

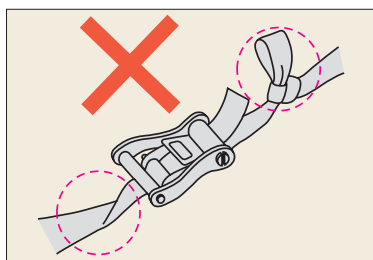


③ ハンドルについている開放レバーを引き上げ、矢印の方向に倒すとベルトがゆるみます。

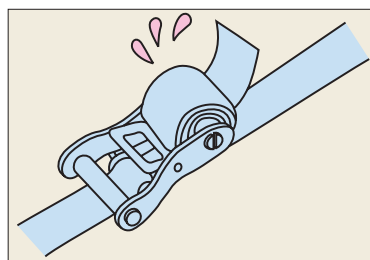
■安全なご使用方法



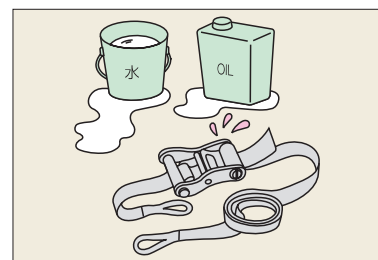
バックル部を投げたり引きずったりしないでください。



ベルトをねじったり、結んだりして使用しないでください。



ベルトをドラムに巻き過ぎないでください。余分な長さを調節してから使用してください。



水・油に濡れると滑り易くなり、強度も低下するので注意してください。

- 必ず使用荷重以下でお使いください。
- パワーラッシングでは物を吊らないでください。玉掛作業にはコンドーパワースリングをご利用ください
- 角ばった荷物には必ず保護コーナーを使用してください。
- 正しい使い方ではベルトにたるみとかねじれないようにしっかり締めてください。
- 高温及び化学薬品が付着する場合は使用できません。